

施策マネジメントシート

施策名	行政評価	スポーツ・レクリエーションの推進	施策統括課	生涯学習課	氏名	津田 智宏
政策名	施策体系	ひとが生きる・暮らす	施策関係課	予防・健康担当、環境政策課		

1 施策の目的と指標

<p>対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等</p> <p>・市民</p>	<p>対象指標 (対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 人口</td><td>人</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td>エ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 人口	人	イ		ウ		エ			
名称	単位												
ア 人口	人												
イ													
ウ													
エ													
<p>意図(対象をどう変えるのか)</p> <p>・スポーツ・レクリエーションを楽しみ健康増進に結びつける</p>	<p>成果指標 (意図の達成度の指標) 数字は記入しない</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 日常スポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td>エ</td><td></td></tr> <tr><td>オ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 日常スポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合	%	イ		ウ		エ		オ	
名称	単位												
ア 日常スポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合	%												
イ													
ウ													
エ													
オ													

2 第2次基本計画期間(平成23～27年度)内における取組内容

体系	具体的な取組内容
機会や場の提供	市内の高校・大学等の体育施設との連携を継続します。多種多様な事業を展開するため、くにたち文化・スポーツ振興財団や国立市体育協会等との連携を図ります。年齢・体力等に応じたスポーツのPRや事業の実施により、誰もがスポーツに親しめるよう努めます。
指導者の発掘・活用	地域の学生やスポーツ経験者等を指導者として活用し、交流を通じて地域コミュニティにおけるスポーツ・レクリエーション振興に努めます。

3 総事業費・指標等の実績推移と目標値

		単位	数値区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
対象指標	ア	人	見込み値									76,000	
			実績値	73,563	73,803	74,251	74,329	74,432	74,265	74,381			
			イ	見込み値									
			ウ	見込み値									
成果指標	ア	%	成り行き値				50.4	50.4	50.4	50.4	50.4	50.4	
			目標値				51.4	52.4	53.4	54.4	55.4	56.0	
			実績値	48.0		50.4	49.0	46.7	49.2	52.6			
	基本計画における 施策の目標設定の根拠				第2回国立市市民意識調査において、地域別で最も高い水準であった泉地域の55.8%を超える数値を全体として目指すことを目標としました。								
	イ		成り行き値										
			目標値										
			実績値										
	基本計画における 施策の目標設定の根拠												
	ウ		成り行き値										
			目標値										
			実績値										
	基本計画における 施策の目標設定の根拠												
エ		成り行き値											
		目標値											
		実績値											
基本計画における 施策の目標設定の根拠													
オ		成り行き値											
		目標値											
		実績値											
基本計画における 施策の目標設定の根拠													
事務事業数				本数	13	13	12	12	13	6			
施策コスト	財源内訳	国庫支出金	千円										
		都道府県支出金	千円		7,183			20,905	20,557	29,921			
		地方債	千円										
		その他	千円					21,696	5,000				
		一般財源	千円	170,504	158,077	162,041	159,972	161,131	200,509	204,194			
	事業費計(A)	千円	170,504	165,260	162,041	159,972	203,732	226,066	234,115	0	0		
	人件費	延べ業務時間	時間	3,191	2,943	3,350	3,170	3,020	14,110	15,250			
	人件費計(B)	千円	10,810	9,450	11,455	10,540	9,895	42,150	47,290				
トータルコスト(A)+(B)				千円	181,314	174,710	173,496	170,512	213,627	268,216	281,405	0	0

4 施策の現状

(1) 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?

・スポーツ・レクリエーションは、生きがいづくりや健康づくりに大切であるばかりでなく、地域間交流や世代間交流の推進、地域コミュニティの活性化、地域イメージの向上などの面からも大きな役割が期待されている。
 ・市では、子どもの体力の向上、成人・高齢者の健康の保持及び精神的ストレスの解消のため社会体育事業として、くにたち文化・スポーツ振興財団と連携しながらスポーツ・レクリエーションの振興に努めている。しかしながら、利用可能施設に比して、利用者が飽和状態であるのが現状である。
 ・54年ぶりに東京で国体が開催され、スポーツに親しむという観点からも大きなイベントがある。当市ではウエイトリフティング競技を実施する。平成24年11月に実施したリハーサル大会を活かし、本大会を成功させる。

(2) この施策に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

・スポーツ施設を利用したいが埋まっているため利用できないとの苦情がある。
 ・スポーツ施設の予約をインターネット上で行いたいとの要望がある。
 ・国体について、市民に事業周知し、大会を盛り上げ、成功させるよとの声が上がっている。

5 25年度の評価結果

(1) 施策の取組状況

25年度行政経営方針	取組状況
国立のまちの景観と賑わいをつくる 3.スポーツ祭東京2013 スポーツ祭東京2013は、平成25(2013)年にいよいよ本大会を迎える。 大会を成功させるため、国立市商工会、国立市観光まちづくり協会等と連携し、街を挙げて盛り上げていくとともに、併せてスポーツ・レクリエーションに親しむ意識の醸成も図っていく。	・スポーツ祭東京2013は、多くの関係者の協力のお蔭で、無事、本大会を運営できた。また、デモンストレーションとしてのスポーツ行事「ウォーキング」も開催した。 ・財団の事業を含め、小学生から高齢者までを対象とした社会体育事業を実施している。 ・保健センターでは、オリジナル体操の普及・拡大及び健康ウォーキングマップ作成・普及事業を行っている。 ・利用料については、平成25年12月よりグリーン・パス制度の見直しを行った。 ・体育協会の協力を得て、大会派遣や連盟加盟の補助金助成を行う等のスポーツ団体育成を実施している。 ・利用者の利便性向上のため、テニスコート・野球場などのスポーツ施設を、指定管理制度に移行するための手続きを進めた。

(2) 施策の成果実績把握と評価

成果指標目標値達成度(目標値と実績値との比較)	
成果指標ア 【 日常スポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合 】 <input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 (<input checked="" type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下)	
成果指標イ 【 】 <input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 (<input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下)	
成果指標ウ 【 】 <input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 (<input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下)	
成果指標エ 【 】 <input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 (<input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下)	
成果指標オ 【 】 <input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 (<input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下)	
成果指標カ 【 】 <input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 (<input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下)	
時系列比較(過去3ヶ年の比較) A(かなり向上)～E(かなり低下) B:成果がどちらかと言えば向上した	
他自治体との成果実績値の比較 A(かなり高い)～E(かなり低い) C:他自治体と比べてほぼ同水準である	
背景として考えられること 及び については、スポーツ祭東京2013の開催により、成果が向上したことが要因と考えられる。 他自治体と比較し、実施事業数が多い反面、施設の充実度は同程度かやや低い水準である。	

(3) 施策の全体総括(成果実績やコスト、見直しを要する事務事業等)

・スポーツ祭東京2013は、多くの関係者の協力のお蔭で、無事、本大会を運営できた。また、デモンストレーションとしてのスポーツ行事「ウォーキング」も開催した。
 ・各スポーツのリーダーの資質向上を図るための、指導者講習会が不足していた。
 ・利用料について、平成25年12月よりグリーン・パス制度の見直しを行った。
 ・利用者の利便性向上のため、テニスコート・野球場などのスポーツ施設を、平成26年4月から指定管理制度に移行した。

6 施策の課題・今後の方向性

・誰もが利用しやすいよう、インターネット等で施設予約を行えるシステムの導入に向けて準備をしている。
 ・地域におけるスポーツ・レクリエーション活動を振興させるため、市内の指導者等を増やすことが課題である。
 ・夜間、サッカー等を行うため、第三中学校に夜間照明の設置に関する陳情が採択され、平成27年度の照明設置に向けて準備している。
 ・施設の老朽化が進むなか、安全な使用環境の確保のため施設及び設備機器等の対応が必要である。
 ・地域保健師の活動として、健康づくり・維持を目的として、ウォーキングを推進していく。